

「口臭診療」の最新の指針を示す歯科界初のマニュアル書、必読!!

新刊

口臭診療マニュアル

EBM に基づく診断と治療

編集：宮崎 秀夫 (新潟大学大学院教授)

●執筆者 (五十音順)

粟野 秀慈、安細 敏弘、池田 和博
和泉 雄一、植野 正之、柿木 保明
川口 陽子、粟石 聡、瀬戸口尚志
田中 宗雄、日野出大輔、宮崎 秀夫
村田 貴俊、八重垣 健、山賀 孝之

患者さんが一番気にしているのは、
歯の白さよりも“口臭”では!?

▼患者さんの「口臭」に対する関心の高さ!

キーワード:「口臭」523万件ヒット、
「むし歯」8万件、「歯周病」37万件

(インターネット検索サイトGoogle, 2006.8より)

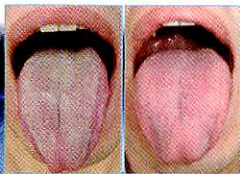
今、注目の“口臭診療”
のすべてが、この一冊に!!

口臭診療マニュアル

EBM に基づく診断と治療

宮崎 秀夫 編

●執筆者 粟野秀慈、安細敏弘、池田和博、和泉雄一、植野正之、
柿木保明、川口陽子、粟石聡、瀬戸口尚志、田中宗雄、
日野出大輔、宮崎秀夫、村田貴俊、八重垣健、山賀孝之



第一歯科出版

●A4判変形 160頁
●定価 9,870円 (税込)

CONTENTS

第1章 口臭症とは?

1. 口臭の原因物質
 - 1) 口腔で産生される揮発性硫黄化合物 (VSC)
 - 2) 揮発性硫黄化合物 (VSC) 以外の原因物質
 - 3) 揮発性硫黄化合物 (VSC) 産生機序
 - 4) 揮発性硫黄化合物 (VSC) 産生部位
 - 5) 生理的口臭と歯周病による口臭の特徴
 - 6) 揮発性硫黄化合物 (VSC) の生体毒性
2. 口臭症の国際分類
 - 1) 口臭分類の歴史的背景
 - 2) 口臭症の国際分類
 - 3) 国際分類に基づく治療必要性 (Treatment Needs: TN)
 - 4) 国際分類の特徴と有用性

第2章 口臭症の診断—揮発性硫黄化合物 (VSC) の測定

1. 口臭診断プロトコール
 - 1) プロトコール
 - 2) 口臭検査票
 - 3) 医療面接 (視診・問診)
 - 4) 口臭検査
 - 5) 口腔外診査
 - 6) 口腔内診査
 - 7) 診断の実際
2. 揮発性硫黄化合物 (VSC) の測定法
 - 1) ガスクロマトグラフィ
 - 2) 簡易口臭測定機器
 - 3) エレクトロニック・ノーズ口臭の評価方法
3. 官能検査
 - 1) UBC式官能検査の応用
 - 2) 臭気測定法の一つである嗅覚測定法への応用
 - 3) 口臭患者の問診

第3章 口臭の治療法

1. 口臭治療を行う際の注意点
2. 口臭症の診断に基づいた治療ガイドライン
 - 1) 真性口臭症の治療
 - 2) 仮性口臭症の治療
 - 3) 口臭恐怖症の治療

第4章 舌苔と舌清掃

- 1) 舌苔とは?
- 2) 舌苔の形成とEBMの捉え方
- 3) 舌清掃具
- 4) 舌清掃の安全性
- 5) 舌清掃法と指導法
- 6) 生物化学的な舌清掃

第5章 洗口剤や歯磨剤の効果

- 1) 洗口剤や歯磨剤の使用目的
- 2) 洗口剤または歯磨剤使用による口臭改善効果のEBM

第6章 チューインガムなどの効果

- 1) ガムチューインの効能
- 2) チューインガムの成分に基づいた効能
- 3) システインプロテアーゼ配合タブレット
- 4) 口臭治療におけるチューインガムなどの位置づけ

第7章 その他の民間治療とEBM

- 1) 民間口臭予防製品とEBM
- 2) 民間治療法とEBM

第8章 唾液と口臭

1. 唾液成分と口臭産生
 - 1) 口臭産生の基質
 - 2) 脱落上皮細胞の破壊と口臭治療
 - 3) 唾液のタンパク因子と口臭
 - 4) 唾液中の細菌と口臭治療—特に、Streptococcus salivariusについて
2. 唾液分泌量と口臭
 - 1) 唾液分泌量と口臭との関連
 - 2) 唾液皮膚厚さと口臭との関連
 - 3) 唾液分泌低下に伴う口臭発生のメカニズム
 - 4) 唾液分泌低下が原因の口臭症への対応
3. 口臭に関連するドライマウス
 - 1) 唾液とは?
 - 2) ドライマウスの原因
 - 3) ドライマウスの評価
 - 4) ドライマウスの治療とケア
 - 5) 口臭とドライマウス

第9章 歯周病と口臭

- 1) 歯周病原細菌と口臭
- 2) 歯周病と口臭の関連
- 3) 口臭の検査および診断
- 4) 歯周病の検査、診断、治療計画の立案
- 5) 歯周基本治療
- 6) 歯周外科手術
- 7) メインテナンス
- 8) 歯周病を有する口臭症の症例

第10章 海外における口臭治療の実際

- 1) 欧米との比較: 日本での口臭臨床の価値
- 2) 北米での口臭患者の実態
- 3) 北米での口臭クリニックの黎明期: 1990年代
- 4) 現在の北米での口臭臨床
- 5) アジアでの口臭臨床